



美郷建第 94 号
平成19年 4月26日

国土交通省道路局長 宮田 年耕 様

邑智郡美郷町粕淵168番地
美郷町長 沖野



中期的な計画に向けての意見書

道路は国土や地域、また、都市と町を支える最も根幹的な社会資本であります。県央の中山間地域を取巻く道路状況は中国山地にさえぎられておることから国道を始め主要幹線道路の整備が捗っておりません。

交通新時代を迎えた今日、地域産業・経済活動の支援や広域的な交流・連携の促進を図るとともに、暮らしの利便性の向上や安全性を確保するため総合的な基盤として重要な役割を担っております。当町においては、少子高齢化が急速に進み人口の減少が著しい中、活発な経済・社会活動に加え、中山間地域の町づくり構想の推進や、豊かでゆとりある、住みよい安全で安心した地域社会の実現のためには、生活に直結する国道・県道・高規格幹線道路等にいたる道路網の整備が極めて重要であります。観光や医療、緊急時の交通確保としても、今後も基盤となる道路の整備がより一層促進されなければならないと考えております。

道路予算確保が厳しい中、道路特定財源の見直しが進められようとしておりますが、道路利用者が道路整備費を負担するという受益負担の原則に基づく、道路特定財源制度を一般財源化することなく、所要の道路整備費を確保し道路整備の促進をお願いいたします。